

根っこから変えていくピンポイント政治経済 国際政治 解答

【問題】国際連合の制度についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。(12本)

① 安全保障理事会は、表決手続として全会一致制を用いる。

全会一致ではない(下に詳しく解説)

② 経済社会理事会は、教育や文化に関する専門機関と連携関係をもつ。(正しい)

③ 総会は、安全保障理事会の勧告に基づいて事務総長を任命する。(正しい)

④ 総会は、安全保障理事会の非常任理事国を選出する。(正しい)

《解説》安全保障理事会の表決方法

1. 手続事項(討議内容にかんして、安保理で議論する話題かどうかなど、討議内容以外が中心となる事項)の場合

常任理事国(5か国) + 非常任理事国(10か国) 15か国のうち9か国の賛成

※この場合、常任理事国5か国が拒否しても決議される

2. 実質事項(手続事項以外の討議内容に関する事項)の場合

常任理事国(5か国)のすべての賛成 + 非常任理事国(10か国)の4か国以上の賛成

※この場合は常任理事国に拒否権があります